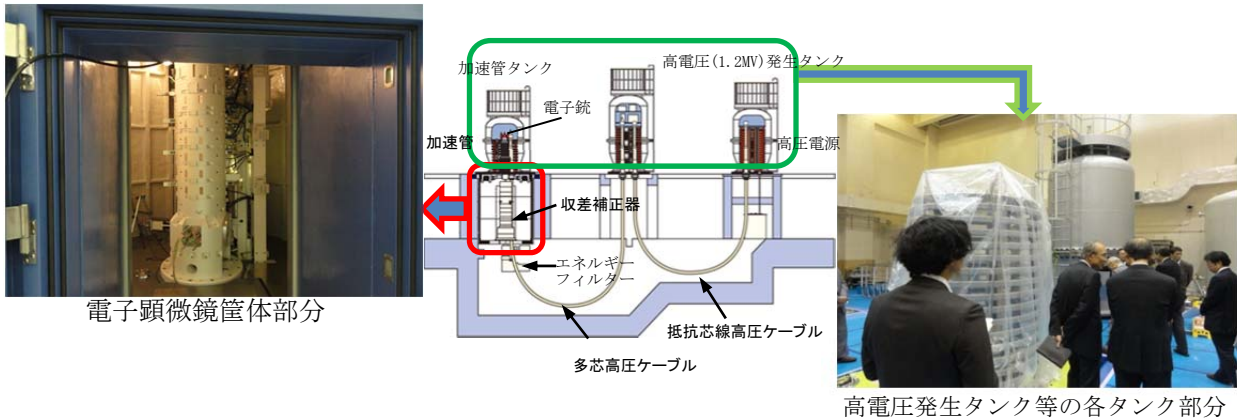


外村プロジェクトの今後の取扱いに係る調査検討の経過

1. 5月16日 現地調査の実施 [於日立製作所中央研究所基礎研サイト（埼玉県鳩山町）]

- ・ 1.2MVの電子顕微鏡装置の開発・組立てが計画通り進められていることを確認。



出席者：最先端研究開発支援プログラム推進チーム：相澤、奥村、今榮各議員
外部有識者：有信、佐藤、松井、松木各氏
内閣府、文部科学省、日本学術振興会の各担当者
補助事業関係者（科学技術振興機構、日立製作所、理化学研究所）

2. 5月23日 補助事業者からの聴取 [於内閣府12階1208特別会議室]

- ・ 外村プロジェクトの①研究開発の進捗状況及び目標の達成見通しと②今後のプロジェクトの実施に係る補助事業者としての対応案について、補助事業者（科学技術振興機構、日立製作所、理化学研究所）から聴取し、論点（参考1）に沿った事実関係と疑問点を確認。

出席者：最先端研究開発支援プログラム推進チーム：相澤、奥村、今榮、青木各議員
外部有識者：有信、石出、松井、松木各氏
内閣府、文部科学省、日本学術振興会の各担当者
補助事業関係者（科学技術振興機構、日立製作所、理化学研究所）

3. 5月25日 所見の取りまとめ

- ・ 現地調査、補助事業者からの聴取、説明資料に基づき、推進チームメンバー及び外部有識者から提出された所見を論点に沿って取りまとめ（結果は、別添資料2-1及び別添資料2-2）の通り。

(参考 1)

外村プロジェクトの今後の取扱いに係る調査検討の論点

(1) 研究開発の進捗状況について

研究開発は計画に沿って順調に進捗しているか。

(2) 研究開発の目標の達成見通しについて

① プロジェクトの特性

② (1) の進捗状況と残された技術課題

③ 研究実施体制と事業推進体制

から見て、プロジェクトの所期の目標の達成は可能と見込まれるか。

(3) その際、本プロジェクト終了時に世界トップ水準の研究成果になると

見通せるか。

(参考2)

最先端研究開発支援プログラム推進チーム

相澤 益男 総合科学技術会議議員 (常勤)

奥村 直樹 総合科学技術会議議員 (常勤)

今榮 東洋子 総合科学技術会議議員

白石 隆 総合科学技術会議議員

青木 玲子 総合科学技術会議議員

中鉢 良治 総合科学技術会議議員

平野 俊夫 総合科学技術会議議員

大西 隆 総合科学技術会議議員

外部有識者 (機器システム担当)

有信 睦弘 東京大学 監事

石出 孝 三菱重工株式会社 技術本部 先進技術研究センターセンター長

佐藤 正明 東北大学 大学院医工学研究科 教授

松井 良夫 独立行政法人物質・材料研究機構 外部連携部門 研究連携室
連携コーディネーター

松木 則夫 独立行政法人産業技術総合研究所 四国センター 所長

※上記の外部有識者は、平成23年度に実施した研究課題のフォローアップ時に選定済